

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和 6 年 第 4 回定例会)

質 問 順 位	5	1 2 番 議 員	松 石 信 男
質 問 事 項 1	一人暮らしの高齢者をどう支えるのか		
質 問 の 要 旨	国立社会保障・人口問題研究所の発表によると 26 年後の 2050 年には、65 歳以上の一人暮らしは 346 万世帯増えて 1,084 万世帯になると予測されている。基山町では高齢者世帯が国や県より早い速度で増加し、特に一人暮らしの世帯が増加している。そこで、今後一人暮らしの高齢者をどう支えていくのか。現状と対策について見解を求める。		
具体的な質問 及 び 質問の相手	(1) 現在の一人暮らしの高齢者世帯数と令和 10 年度の 想定数を示せ		町 長
	(2) 高齢者の困りごと支援について ア ごみ出しが困難な高齢者の支援について示せ イ 急病などの緊急通報システムについて示せ		町 長
	(3) 孤立化・孤独化を防ぐ事業について ア 通院時の付添い、入院、介護施設への入所などの 身元保証、日常の金銭管理や死亡時の手続きなどの 支援は行っているのか		町 長
	(4) 熱中症予防のため、高齢者のエアコン利用の実態把 握とエアコン設置費や電気代の補助を求める		町 長

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和6年 第4回定例会)

質 問 順 位	5	1 2 番 議 員	松 石 信 男
質 問 事 項 2	ジェンダー平等（男女共同参画）の現状と課題について		
質 問 の 要 旨	世界の国の男女の格差を示す「ジェンダーギャップ指数」の 2024 年版では、日本は 146 ヶ国中 118 位となっている。政治や経済の分野で主要 7 か国（G 7）では最下位。女性差別撤廃条約の採択から 45 年、政府はこれを批准しながら、具体的な実施に取り組んでいない。基山町男女共同参画推進プランの町民アンケートを見ると、社会通念・習慣・しきたりなどの政治や職場などでは依然として男性が優遇されていると見る町民が多い。今、口先だけの「男女共同参画」や「多様性の尊重」でなく本気でジェンダー平等に取り組む必要がある。		
具体的な質問 及 び 質 問 の 相 手	(1) 政策・方針決定の場の女性参画の推進について		
	ア 町議会の女性議員の割合は 38.5%であるが、町職員で管理職に占める女性の割合を示せ		町 長
	イ 町の各種審議会などで女性の占める割合を示せ		町 長
	ウ 区長や農業委員会で女性の割合を示せ		町 長
	エ 近年の小中学校の女性校長の登用の状況を示せ		教育長
	(2) 役場職員の男女比を示せ		町 長
	(3) 女性職員（非正規職員を含む）に対するセクハラ、マタハラ、パワハラ、の件数を示せ		町 長
	(4) 男性職員の育児休暇の取得率を示せ（令和 3 年度以降）		町 長
	(5) 男女共同参画に関する職員研修や、町民への啓発はしているのか		町 長